

テーマ ラ ス テ ィ ッ ク ～素朴～

主な花材



バラ(ラスティック) (奈良県産)

名前の由来は、トゲのある低木の総称である「イバラ」からとられたといわれています。品種名のラスティックは素朴な、飾り気のない、ぬくもりあふれる、等の意味があります。

花言葉：上品、しとやか



サンゴミズキ (茨城県産)

名前の由来は、葉が落ちた後、霜が降りるころに枝が紅珊瑚色に変わることから、珊瑚水木(さんごみずき)といわれています。

花言葉：耐久、洗脳、成熟した精神



カーネーション(バイパーワイン) (愛知県産)

花名の由来は、神の冠に用いたことや、花の形が冠に似ていることなど諸説ありますが、冠 (corona) にちなむという説が有力です。

花言葉：無垢で深い愛、愛情、感謝、気品



ティーツリー (鹿児島県産)

名前の由来は、イギリス人探検家キャプテン・クックが、オーストラリアを発見した時にお茶に浮かべて飲んだことにちなむといわれています。原住民の間では薬として使われており、今も抗菌・殺菌効果が確認され、精油はスキンケア等に使用されています。

花言葉：強い味方、清潔



サツマスギ (奈良県産)

杉という名前は、まっすぐに伸びる木という意味の「進木 (ススキ)」からとられたといわれています。

花言葉：雄大、堅固

